

施策分野評価シート

1 基本目標・施策分野の名称

基本目標	6	便利で快適に暮らせるまち
施策分野	4	道路・河川
10年後のめざす姿	主要幹線道路等について安全で安心な移動が確保されているとともに、適切に整備、維持管理されています。	

2 施策数値指標

指標名	現状値	実績				令和7年度 目標値 (実績値)
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
説明・コメント						-

3 予算・決算の状況

(単位:千円)

予算額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	197,595				
国庫支出金	2,750				
都支出金	5,000				
地方債及びその他の特定財源	42,000				
総事業費(計)	247,345	0	0	0	0

(単位:千円)

決算額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	200,446				
国庫支出金	2,684				
都支出金	13,160				
地方債及びその他の特定財源	35,000				
総事業費(計)	251,290	0	0	0	0

施策の評価(分析)

計画的な改修工事等、インフラ整備について予防保全を推進されたい。また、町内における骨格道路及び生活道路の点検作業を怠らず、安全で快適な道路整備に努められたい。

4 重点施策			担当課	建設課
施策	1	幹線道路等の整備	基本構想・重視すべき視点	町の魅力を際立たせる
年度	【進捗状況】(主な取組等)		【評価・査定】	
令和3年度	都市計画道路3・5・24号線について、1件の移転物件調査を実施し、また、関係機関との協議や未買収権利者との交渉を行った。都に対し、都市計画道路3・4・4号線及び3・5・17号線の早期整備について要望した。		主要幹線道路等は、住民にとって大きな役割を有しているが、その事務や交渉等は時間を要する。町の発展のため粘り強く地権者との交渉を進められたい。	
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				

			担当課	建設課
施策	2	町道等の整備と適切な維持管理	基本構想・重視すべき視点	町の魅力を際立たせる
年度	【進捗状況】(主な取組等)		【評価・査定】	
令和3年度	改修工事2件及び舗装工事3件を完了させた。また、無電柱化事業について、基本設計を実施した。年間を通じ、道路等の不良箇所の早期発見に努め、状況に応じた迅速かつ的確な対応により良好な道路機能を維持することができた。交通安全施設では、道路照明灯のLED化(255基)を進めるとともに必要箇所に、道路反射鏡等を整備し、交通安全の向上を図った。		安全で安心な移動の確保には、近年の記録的な短時間雨量を考えると、道路の整備・維持事業を着実に進めることは重要である。また、無電柱化事業に着手しているが、今後、専門知識等も必要で、関係機関等の調整も必要となる。	
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				

5 個別事務事業概要

(単位:千円)

No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
1	河川水質・水生生物、大気等の調査	環境課	4,802	4,426	5,032
事務事業の概要					
<p>大気環境調査は、大気汚染物質とダイオキシン類の調査を夏季、冬季の2回実施している。河川水質は、残堀川3地点、不老川1地点において、業者委託による流量測定・水素イオン濃度等の検査を実施している。残堀川については、立川市・武蔵村山市・瑞穂町で組織する「残堀川水質調査会」の合同調査によって、水生生物調査とあわせて実施し、河川の監視と汚濁防止に努め、また、東京都の関係機関(多摩環境事務所、西多摩建設事務所等)に対して、河川環境の保全について要請活動を実施している。</p>					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
2	交通安全施設整備事業	建設課	68,552	66,185	66,853
事務事業の概要					
<p>地域や住民からの設置要望あるいは現地調査により、設置が必要と判断した箇所に交通安全施設を設置。道路照明灯については、灯具に腐食がある箇所について、順次更新を実施している。道路反射鏡の破損等についても取替を行っている。また、警察からの要望も含め、区画線の消えている箇所について引き直しを実施し、事故の未然防止を図ることを目的としている。</p>					

No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
3	道路維持補修等業務 委託事務	建設課	78,886	88,242	69,209
			事務事業の概要 道路は単に交通の利便性を図るだけでなく、日照や通風などを確保し住環境を保全する機能を有すると同時に、地下埋設物空間の機能をも有している。とりわけ、生活道路は日常生活と密接していて、引き続き道路維持管理体制の強化を図る(道路維持補修等委託の実施)。 委託事務は、道路維持補修・街路樹剪定・側溝等浚渫・除草・清掃・産業廃棄物処理・側溝、集水桝、浸透槽の清掃等で発生したものの処分・道路緊急除雪等である。 不良箇所の早期発見により、防災及び消防活動がスムーズにできるよう、良好な道路機能を維持し、安全で快適な住環境の確保に努める。		
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
4	都市計画道路の整備促進	建設課	6,099	5,658	71,600
			事務事業の概要 都市計画道路は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成をはかり、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に必要な都市施設である。交通の円滑化、交通の利便を図ることはもとより、日照や通風などを確保し、居住環境を保全する機能や地下埋設空間の機能を有している。また、都市防災の強化や、幹線道路と生活道路とネットワークとの形成を図り、円滑な都市活動と安全・快適な都市空間の確保を行う。東京都における都市計画道路の整備方針(第二次事業化計画)に基づき事業を推進している。用地取得のための測量作業、物件調査業務及び道路設計は、委託をしている。国及び都補助により事業を実施している。		
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
5	生活道路の整備事業	建設課	89,006	86,779	118,000
			事務事業の概要 生活道路は、住宅と活動拠点を結ぶ動線であり、生活道路を整備することにより、狭隘道路を解消し、災害時における避難路の確保及び生活環境の向上や住民の安全で快適な通行を確保するため、拡幅などの改良整備に努める。		
合計額			247,345	251,290	330,694